
貰うの、苦手...

AKIRA

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

貰うの、苦手…

【Nコード】

N6814B

【作者名】

AKIRA

【あらすじ】

ある一人の女性のお話。彼女は欲しい物を必ず手に入れた性格の持ち主。でも彼女は誰かに何かを貰うのは苦手だった。

私は相手に何か貰うのが苦手だ。プレゼントもそうだ。嬉しいのは嬉しいのだが、どうもそれをどうしていいか分からない。

本当だったら次に会う時に使っていると喜ばれるかもしれないけど、どうも気が進まない。売るというのも手だが、それはさすがに失礼だと思ってしまう。

だから自分が欲しいものは自分で手に入れてきた。

あるホテルの一室。

「はい。これ」

彼がスーツを着ながら少し大きな紙袋を取り出して、私に手渡した。

「これ、何？」

紙袋を開けると中にはブランドバッグが入っていた。

「前にデートした時に欲しい、って言ってたからさ。プレゼントだよ」

「あつ、そう…、えつと、ありがとう」

「どういたしまして」

彼はそう言うときまたスーツを着始めた。

彼とはだいぶ前から付き合っている。

私の一目惚れだった。彼にはちゃんとした相手がいた。つまり結婚している。

ダメ元でアタックしてみた。体だけの関係でもいいです、と。聞こえは悪いが彼がどうしても欲しかったから。

そして今、私達はデートをしたり、このようにホテルに行ったりする関係が始まっている。

私はこのバッグをどうしようかと悩んでいた。

（欲しかったのは欲しかったんだけど…。何か貰うのはなあ…）

彼は私が悩んでいるのも知らず、普通に話し掛けてきた。

「なあ、今度休み貰ってどこか行かないか？」

「え？ あ、うん。いいわね。温泉でも入りたいなあ」

「年寄りみたいだな」

「もう、何よあ」

『トントン』

話を遮るように鳴らされたノックの音。今まで店員も来た事無かったし、呼んだ覚えも無い。不思議に思ったが彼がその応対に向かった。すると、ドアを開けた音と誰かが入ってくる足音がした。

部屋に入ってきたのは、見覚えの無い女性。そして私と目が合った。

「誰よこの女！ しかもこんな所に！ どういう事なの？！」

「おい、落ち着けよ。何で君がここにいるんだ」

話の感じから彼の奥さんらしい。

2人は私そつちのけでケンカを始めた。もとの原因は私なのに、私も私で彼の吸いかけの煙草を口にした。普段はあまり煙草を吸わないが、悩んだ時は煙草を吸って落ち着くのだ。でもその悩みは別にこの状況じゃない。こんな事があって、もらったプレゼントをどうするかだ。

どうせ私はこの人とは別れなきやならないだろう。彼も口ぶりからしてそうしようと必死だから。

その時、彼の奥さんは私の方を見て言った。

「もういいわ！ 夫の事あなたにあげる！ もういらない！ さよならあなた！」

そう言って去っていきこうとする彼の奥さん。そう言われた私は立

ち上がり奥さん呼び止めていった。

「すいません。結構です」

奥さんも彼も『へ?』と言いたそうな顔をしていた。続けてこう言った。

「それとこのバッグも結構です。ありがとうございました。それでは」

彼と奥さんを残して私は部屋を出て行く。

帰り道歩き煙草をして帰る。なんか気分がいいときも吸う癖があるのだ。

彼を手に入れられなかったのは残念だった。

でも、相手からくれると言っのを断れたんだ。こんなに気分のいい事は無い。

やっぱり貰う事は苦手だ。

（後書き）

このお話はまあただ楽しんでもらえればいいと思います。でもちよ
つと意味が解らなくなると思います。
では感想をお待ちしています。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6814b/>

貰うの、苦手...

2011年1月26日15時14分発行